

利用児（保護者）への聞き取り等の結果

調査の概要

調査対象	りんどう学園 児童発達支援事業利用児の保護者
調査対象数	39世帯
調査対象期間	平成30年度
調査実施日	平成31年1月
調査方法	利用児（保護者）39世帯に事業所からアンケート用紙を配布し、提出をして頂く。

利用児（保護者）への聞き取り等の結果（概要）

保護者アンケートは39世帯のうち、38世帯が返答されました。

回収率は97％です。

1. 環境・体制整備について

《高評価》

- ①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか、「はい」92%
- ③事業所の設備等はバリアフリー化の配慮が適切になされているか、「はい」92%
- ②職員の配置や専門性は適切であるか、「はい」89%

（ご意見）

- ・クラスに入る職員が少し少ないように感じる
- ・各クラスの広さが人数に対して少し狭く感じる

→児童発達支援事業は、4名の児に対して職員1名配置。

その日の出席状況に応じてクラスに配置する介助職員を変更しています。

《今後の取り組み》

年度初めに「園だより」で職員紹介を行い、その都度新しい職員が配置された時は、随時「園だより」にて紹介します。又、玄関に職員紹介を掲示していますのでご覧ください。

2. 適切な支援の提供

《高評価》

- ④子どもと保護者のニーズに合った計画が作成されているか、「はい」100%
- ⑥児童発達支援計画に沿った支援が行われているか、「はい」97%
- ⑦活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか、「はい」92%、
「どちらともいえない」5%

（ご意見）

- ・交流の機会がもう少し多くあると嬉しい

→現在、三池小学校との交流や発達状況に応じて個々に交流を行っています。

- ・個別支援計画の作成変更が少し遅い時があった

→個別支援計画は、見直し（作成）し、個別支援会議を実施後に保護者へサインを頂く流れとなっています。おおむね6カ月ごとの見直しを行っています。

- ・児童発達ガイドラインを熟知していないため、評価ができない

→運営規定等のガイドラインは玄関に掲示しています。

《今後の取り組み》

- ・他の園との交流する機会がもてるように活動をしていきます。
- ・ガイドライン等、玄関の掲示以外でも周知・共有できるような工夫をしていきます。

3. 保護者への説明

《高評価》

⑮個人情報の取り扱いに十分注意されているか、「はい」100%

⑫日頃から子どもの状況を伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか、「はい」95%、「どちらともいえない」5%

⑮子どもや保護者からの相談や申入れについて対応の体制が整備され、子どもや職員に周知・説明され迅速かつ適切に対応されているか、「はい」92%、「どちらともいえない」8%

《低評価》

⑮保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか、「はい」82%、「どちらともいえない」13%、「いいえ」5%

（ご意見）

- ・連絡帳はとても良い
- ・面談は実施されてないように感じる
- ・面談を年に2回くらいあると成長している部分や支援して欲しい部分を共有できると思う

→年長児は就学前面談を実施していますが、それ以外は時間がとれていない状況です。

- ・子どもの事で伝達、共有が徹底されていない事もあった

→クラス間のみならず、職員全体で周知徹底していけるよう努めて行きます。

- ・業務に関する自己評価の結果については発信されていない

→ホームページ等で発信しています。

《今後の取り組み》

- ・今後は各クラスごとに担任とお話しする機会を設けていく予定です。
- ・業務に関する自己評価等、今後も分かりやすい形でホームページ等に掲載します。

4. 非常時等の対応

《高評価》

- ⑳非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか、
「はい」95%、「どちらともいえない」5%

《低評価》

- ㉑緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に
周知・説明されているか、また発生を想定した訓練が実施されているか、「はい」79%、
「どちらともいえない」11%、「いいえ」8%、未回答3%

(ご意見)

- ・インフルエンザ等の感染症の子が出ると文書でお知らせされるのは助かる
- ・訓練の内容を伝えて欲しい
- ・各マニュアルの保護者への周知・説明はされておらず、避難訓練以外の訓練は実施
されていないように思う
→現在、毎月の避難訓練(火災、地震)の他に土砂災害時の避難、不審者への対応の訓
練を全園児、全職員で行っています。

《今後の取り組み》

- ・今後も様々な災害等を想定した訓練を行い、その様子を保護者へお伝えしていきます。
今後は避難後に保護者への引き渡しを含めた内容も検討していきます。又、緊急時の連
絡体制を整えていけるよう努めます。

5. 満足度

《高評価》

- ㉒事業所の支援に満足しているか、「はい」97%、「どちらともいえない」3%

(ご意見)

- ・子どもが毎日楽しく通園でき、特性を把握した上での目標設定と発達支援をして頂いて
いるのでありがたい
- ・日によっては「行かない」と言っているが、バスの時間になると自分からきちんと行っ
てくれる
- ・各職員が子どもによく声を掛けてくれる
- ・登園時に泣いて嫌がる事もある
- ・送迎して頂き、職員にもよくして頂き、大変助かっている

《今後の取り組み》

- ・平成29年度より実施していますペアレント・トレーニング(保護者向け)やティーチ
ャーズ・トレーニング(職員向け)にあるよう、子どもの行動に『注目』し、『ほめる』
事を念頭におき、支援をしていきます。又、安心してご利用頂けるよう職員一同努めて
まいります。

*アンケート記入にご協力頂き、ありがとうございました。今後も専門的支援、適切な支援等提供できるようにしていきます。

りんどう学園 職員一同